

第40回海洋開発シンポジウム

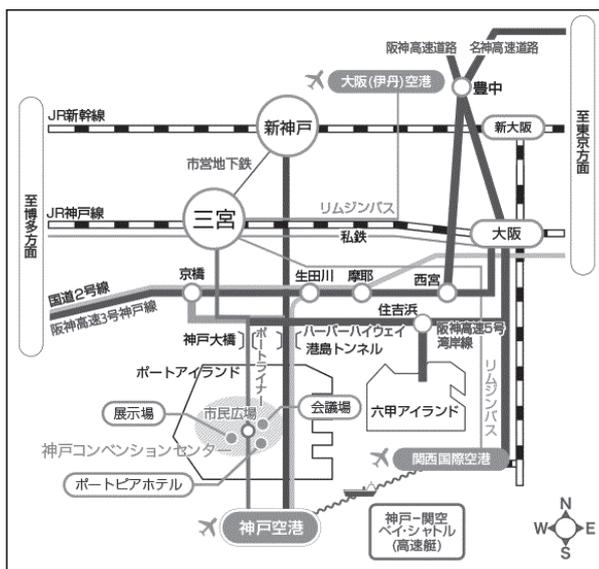
2015年6月22日[月]–23日[火]

CPD 認定プログラム
JSCE15-0422 12.5 単位

- 主催：土木学会（担当：海洋開発委員会）
- 後援：国土交通省近畿地方整備局、兵庫県、神戸市
- 開催期日：2015年6月22日（月）～23日（火）
- 会場：神戸国際会議場（神戸市中央区港島中島6-9-1）
<http://kobe-cc.jp/kaigi/>
- 参加方法：参加無料、自由参加（事前の申込は不要です。当日会場へ直接ご来場ください。）
- 講演集：講演集（CD-ROM媒体）は、委員会ホームページにて事前販売および当日販売いたします。
価格：2,000円（消費税、送料込）
- 発表時間：1論文15分（発表10分、討議5分）
- 懇親会：（1）日時：6月22日（月）18:30～
（2）場所：神戸ポートピアホテル
（3）参加費・受付：7,000円、シンポジウム会場総合受付にてお申し込みください。

- 見学会：（1）日時：6月23日（火）10:00～12:00
（2）見学場所：神戸港
（3）参加費・受付：無料、シンポジウム会場総合受付にてお申し込みください。
（4）定員：18名

※プログラム等の詳細につきましては、土木学会海洋開発委員会ホームページをご覧ください。（<http://www.jsce.or.jp/committee/ocean/>）
※本シンポジウムは、土木学会CPD（継続教育）プログラムとして認定されています。
※問合せ先：土木学会事務局 研究事業課（担当：松沼）
TEL03-3355-3559



神戸の中心地・三ノ宮駅と神戸空港をつなぐ「ポータルライナー」で【市民広場駅】下車すぐ。

1日目：2015年6月22日（月）

時間	第1会場 (3階301)	第2会場 (4階401, 402)	第3会場 (5階501)	第4会場 (5階502)	第5会場 (5階504, 505)
9:30 - 9:35	開会挨拶				
9:35 - 10:55	波と構造物の平面的検討	海浜変形	津波解析	海岸の地形形成と変形	海洋の調査
11:05 - 12:35	波と構造物の断面的検討	海洋の底質移動と長期変動	津波計算	海岸・河口の地形	海岸構造物
12:35 - 13:35	昼休憩				
13:35 - 14:55	海洋エネルギー	波浪推算	津波波力	人工の干潟と浅場	構造物の安定性
15:05 - 16:25	洋上風力	気象・海象	粘り強い構造	海域の生態系1	施工方法・材料の特性
16:35 - 18:00	特別セッションS-1 洋上風力発電の実用化へ向けて	特別セッションS-2 高潮防災			

2日目：2015年6月23日（火）

時間	第1会場 (3階301)	第2会場 (4階401, 402)	第3会場 (5階501)	第4会場 (5階502)	第5会場 (5階504, 505)
9:30 - 10:50	構造物の耐震	海浜変形	津波と地形変化	海域の生態系2	地盤の耐震と液状化
11:00 - 12:20	船舶と港湾施設	海岸侵食	津波防災	海域の生態系3	地盤の変形と評価
12:20 - 13:10	昼休憩				
13:10 - 14:30	港湾の静穏性と浮体の動揺	海浜の安定性と対策	津波避難対策	藻場	地盤の安定性と材料技術
14:40 - 16:00	氷海域・越波	海域環境の調査	地震と災害対策	植生・サンゴ	海域の流況
16:00 - 16:05	閉会挨拶				

【発表者のみなさまへ】

- 発表時間は、1論文15分（発表10分、討議5分）です。
- 発表方法は、会場に用意されたパソコンとプロジェクタによるプレゼンテーションのみとします。（OHP等不可）
- プレゼンテーションソフトは、「Microsoft Power Point2010」です。
- パソコン再生の互換性が低い動画ファイル（*.mpg, DivX）等の使用は控えて下さい。再生されない場合があります。
- 発表前の休憩時間に、会場に設置されたパソコンに、USBメモリ（各自持参）を使って、発表用ファイルをコピーして下さい。（CD-R, MO等不可）

【注意事項】二日目の各会場第一セッションは、開場からセッション開始まで時間が短いので、出来るだけ一日目の休憩時間や昼食時間に発表ファイルをコピーしてください。

- 各自持参のUSBメモリは、ご自身のパソコンで【ウイルスチェック】を事前に行ってください。

「第40回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム
第1会場(3階301)

日	時間	セッション名 座長	番号	発表者名	論文名	著者名
9:30~9:35 第一会場 開会挨拶 委員長						
6/22(月)	9:35 ~ 10:55	波と構造物の平面的検討 森屋陽一 五洋建設(株)	1	中村隆志	ブシネスクモデル(NOWT-PAR)における水平流速の鉛直分布のリアルタイム推定	中村隆志 平山克也
			2	山田貴裕	石垣港における現地観測データによる航路波の解析	山田貴裕 柴木秀之 濱口信彦 奥那徹和史 島袋和男
			3	長谷川巖	上部斜面防波堤の港内側に設置する長周期波対策工に関する検討	長谷川巖 及川隆 仲井圭二 福田孝晴
			4	陶山亮哉	天端張出部を設けたフレア型護岸の護岸隅角部における越波低減効果の検討	村上啓介 真木大介 陶山亮哉 柿木浩成 竹鼻直人
			5	中島謙二郎	下関港海岸の防護ラインと内水対策の検討	中島謙二郎 宮崎啓司 浅見尚史 笹井剛 峯村浩治 安田将人 塚原健一 小島治幸
休憩 10分						
11:05 ~ 12:35	波と構造物の断面的検討 伊藤一教 大成建設(株)	6	岡野谷知樹	堤体を形成する砕石の相違による人工リーフの断面変化に関する基礎的研究	笠見浩一 岡野谷知樹 武村武 中村倫明 落合実	
		7	稲垣聡	3次元波解析を用いた放水口洗掘防止工の合理的設計	稲垣聡 坂田健一郎 佐藤広和 遠藤勉 畠田大規	
		8	林建二郎	遡上流れに置かれた非水没柱状体に作用する抗力特性	林建二郎 多田毅 大井邦昭	
		9	太田隆夫	数値波動水路における透水路の抵抗力算定法の比較	太田隆夫 河村裕之 松見吉晴 藤井優 大野賢一	
		10	大野敏史	オフショア振動水柱装置による波浪スペクトル変化の特性評価	猿渡亜由未 大野敏史	
休憩 60分						
13:35 ~ 14:55	海洋エネルギー 川口浩二 (国研)港湾空港技術研究所	11	大西健二	五島市沖潮流発電プロジェクトにおける現地波浪条件の詳細推定	大西健二 鈴木靖 三嶋宣明 林健次 経塚雄策	
		12	木原一祐	有孔ケーソンを利用した空気タービン式電力発電装置の開発	木原一祐 増田光一 下迫健一郎 大澤弘敬 居駒知樹 金谷泰邦 永田修一 細川森史	
		13	園里立紀	潮流発電に関連した奄美大島周辺海域における潮流の現地観測と数値実験	園里立紀 加古真一郎 山城徹 中川智文 山本峻太郎 城本一義	
		14	加賀偉也	潮流発電に関連した黒潮エネルギーポテンシャルの変動特性	小牧裕幸 加賀偉也 山城徹 加古真一郎 城本一義	
		15	津田宗男	五島海域における潮流特性と潮流発電エネルギー貯蔵量	津田宗男 倉原義之介 山口創一 経塚雄策 清瀬弘亮 長瀬浩 高島尚吾 栗原明夫	
休憩 10分						
15:05 ~ 16:25	洋上風力 下谷健一郎 (国研)港湾空港技術研究所	16	宇都宮智昭	2MW級スパー型浮体式洋上風力発電施設の構造設計について	宇都宮智昭 吉田茂雄 佐藤郁 飛永育男	
		17	大澤輝夫	PI観測・数値シミュレーション併用型洋上風況推定手法の有用性検証	大澤輝夫 嶋崎翔太 市川弘人 嶋田進 竹山優子 小理哲也 川口浩二 中村聡志	
		18	中尾知博	WRFによる沿岸海上風シミュレーション時の四次元データ同化適用手法に関する検討	中尾知博 大澤輝夫 香西克俊 中村聡志	
		19	吉岡健	洋上風力発電設備支持物に及ぼす気象特性の影響に関する実証研究	吉岡健 坂本登 青木功 川口浩二 永井紀彦 仲井圭二	
		20	中嶋周作	洋上風力発電設備の保守点検における波浪予測システムの活用とアクセスの実態について	中嶋周作 稲葉真一 島谷学 力石大彦 坂本登	
休憩 10分						
16:35 ~ 18:00	特別セッション S-1 洋上風力発電の実用化へ向け て 「トヨタグループ 永井紀彦(株)エコー」 「トヨタグループ 下谷健一郎(国研)港湾空港技術研 究所」 川口浩二(国研)港湾空港技術研 究所	S1-1	安田公昭	洋上ウインドファーム事業の合意形成プロセスに関する事例研究と提言	安田公昭 本巢芽美 深田亮平 永井紀彦	
		S1-2	白石悟	港湾における風力発電の拡大と再生可能エネルギーの自己利用への展望	白石悟 福原朗子 米山治男 永井紀彦	
		S1-3	赤星貞夫	洋上風力発電の安全と安定稼働確保に向けた認証制度の活用について	赤星貞夫 岡本博 永井紀彦	

「第40回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム
第1会場(3階301)

日	時間	セッション名 座長	発表者名	論文名	著者名	
6/23(火)	9:30 ~ 10:50	構造物の耐震 秋山義信 鹿島建設(株)	21	長尾毅	土留めとの境界条件が橋脚の耐震性能に及ぼす影響に関する研究	長尾毅 小松歩実 小田隼也
			22	小田隼也	固有周期を用いた橋脚の地震被災程度の判定手法に関する研究	長尾毅 小田隼也 小松歩実
			23	塩崎禎郎	座屈拘束ブレースを用いた鋼管杭式橋脚の制震化に関する研究	塩崎禎郎
			24	野村早奈美	鉄筋腐食を有する鋼管杭式橋脚の耐震性能評価と維持管理手法の提案	野村早奈美 千々和伸浩 岩波光保 三好俊康 小笠原哲也 宇野野彦
			25	堀尚	高水圧作用下におけるコンクリートの破壊挙動に関する基礎的研究	堀尚 千々和伸浩 岩波光保
休憩 10分						
11:00 ~ 12:20	船舶と港湾施設 白石悟 北海道科学大学	26	笹健児	沿岸から離れた海域における波浪特性と船舶運航への活用に関する基礎的研究	笹健児 藤原 塩谷茂明 若林神和 寺田大介	
		27	野口孝俊	東京湾中央航路における台風来襲時の避泊実態の時系列分析と津波来襲時との比較評価	野口孝俊 佐藤充行 高橋直直	
		28	柳馨竹	模擬体験用航海シミュレーションおよびシーナビゲーションシステムに対する評価について	柳馨竹 塩谷茂明 笹健児	
		29	安部智久	超大型バルク船の減載時の航路諸元算定手法に関する基本的検討	安部智久 谷本剛	
30	里村大樹	コンテナターミナルの保安検査の影響分析及びゲート手続きの多段化に伴う待ち時間の変化	里村大樹			
休憩 50分						
13:10 ~ 14:30	港湾の静穏性と浮体の動揺 米山治男 (国研)港湾空港技術研究所	31	琴浦毅	リーフ地形周辺の海上作業可否に着目した波浪予測モデルの検討	琴浦毅 片山裕之	
		32	倉原義之介	マリーナ浮橋の静穏度向上対策と動揺量に着目した利用限界の検討	倉原義之介 中野敏裕 成田裕幸 濱田文生 渡邊義文 栗原明夫 宮崎哲史 津田宗男	
		33	大野正人	港湾内における作業船の津波被害評価に関する基礎的研究	大野正人 増田光一 居駒知樹 惠藤浩朗 村田一城 星野智史	
		34	居駒知樹	浮体式垂直軸可変ピッチ水車の実海域での性能に関する基礎的研究	居駒知樹 増田光一 惠藤浩朗 榎本修	
35	秋山義信	複数の浮体を対象とした動揺解析の現地施工計画への適用	福山貴子 秋山義信 高橋俊彦 飯田和弘 岩前伸幸			
休憩 10分						
14:40 ~ 16:00	氷海域・越波 大塚洋一 (国研)土木研究所寒地土木研 究所	36	佐藤之信	オホーツク海における流氷と波浪・風速の関係について	佐藤之信 中山恵介 館山一孝 佐野史弥 駒井克昭	
		37	佐野史弥	オホーツク海における流氷移動ベクトル推定手法に関する検討	佐野史弥 中山恵介 館山一孝 佐藤之信 駒井克昭	
		38	竹内貴弘	海氷の移動に伴う腐食した鋼材の損耗に与える接触圧力と介在する砂の影響について	竹内貴弘 木岡信治 宮崎均志	
		39	橋田雅也	越波水の打ち込みによる海岸道路の道床被害とその対策の検討	橋田雅也 木村克俊 越智聖志 宮武誠 高橋幹夫 浜口正志	
40	本間大輔	高波による海岸道路の盛土被害の発生条件と対策の検討	本間大輔 山本泰司 宮武誠 木村克俊			

「第40回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム
第2会場(4階401.402)

日	時間	セッション名 座長	番号	発表者名	論文名	著者名
9:30~9:35 第一会場 開会挨拶 委員長						
6/22 (月)	9:35 ~ 10:55	海浜変形 ~ 臨海賢一 群馬大学	41	関寺将司	波崎海岸のポケットビーチ化に伴う海浜変形の実態	関寺将司 小林昭男 宇多高明 野志保仁
			42	中村聡志	備讃瀬戸サンドウェーブ地形の発達予測数値モデルの開発	中村聡志 遠山憲二 平田昭博
			43	石川仁憲	2013年台風18, 26号時の高波浪による清水海岸の海浜変形の実態	佐藤雅史 岩崎伸昭 宇多高明 石川仁憲 三波俊郎
			44	東原浩志	盤洲干潟縁辺部における海浜変形の現地実測	東原浩志 小林昭男 宇多高明 三上康光 野志保仁
			45	VU THI LAN HUONG	Study on shoreline and beach profile changes in gravel beach based on field observation	VU THI LAN HUONG 菊雅美 水谷法美
休憩 10分						
11:05 ~ 12:35	海洋の底質移動と長期変動 ~ 浅野敏之 鹿児島大学	46	仁科晴貴	混合粒径の石灰灰造粒物の移動限界に関する研究	仁科晴貴 中本健二 中下慎也 河内友一 樋野和俊	
		47	白木善章	流況シミュレーション情報を利用した底質性状の推定法について	白木善章 井手善彦 柴木秀之 中道正人 河野正文 黒田祐一	
		48	桜庭雅明	ベンガル湾におけるサイクロンの東襲頻度と波浪の発達特性	桜庭雅明 野島和也 一言正之	
		49	田中香	全球を対象とした半日周期潮汐振幅の長期変化特性について	田中香 田井明	
		50	内藤了二	港湾域における平均海面水位の推定と長期変動特性	内藤了二 浅井正 猪股勉 川口浩二	
休憩 60分						
13:35 ~ 14:55	波浪推算 ~ 高木泰士 東京工業大学	51	山口正隆	第3世代波浪推算モデルSWANの基本挙動の考察	山口正隆 野中浩一 宇都宮好博 日野幹雄 畑田佳男	
		52	日野幹雄	2012年4月3~4日低気圧に伴う日本海沿岸での波高極値の追加検討	野中浩一 山口正隆 宇都宮好博 日野幹雄 畑田佳男	
		53	Fitri Suciati	directional characteristics of the nonlinear energy transfer of gravity wave spectrum	Fitri Suciati 橋本典明 横田雅紀 山城賢	
		54	Mario P. de Leon	Predicting Wave Transformation during Extreme Weather Conditions	Josephus Lopez2 Karlo Marko Nario Patrick Joshua Romares Mario P. de Leon Ryuichiro Nishi Kazunori Hosetani	
		55	Nguyen Trinh Chung	Long-term variation of wave characteristics on the Kaetsu Coast, Japan	Nguyen Trinh Chung Masatoshi YUHI	
休憩 10分						
15:05 ~ 16:25	気象・海象 ~ 小田俊子 千葉工業大学	56	神吉亮佑	海面高度計およびArgoデータに基づく3次元密度推定値を同化した海洋流動モデルの再現精度について	内山雄介 神吉亮佑 高野祥子 山崎秀勝 宮澤泰正	
		57	鈴木一輝	気象-海象-水質結合モデルを用いた伊勢湾海域の水塊構造の長期・短期再現計算	鈴木一輝 川崎浩司 岡本英久 村上智一	
		58	川崎浩司	津波襲来時における伊勢湾海域の水塊構造に関する数値的検討	鈴木一輝 川崎浩司 村上智一	
		59	西井達也	瀬戸内海周辺海域を対象とした台風通過時の広域海洋熱収支解析	内山雄介 西井達也	
		60	石橋邦彦	気象および津波による大気重力波の発生・伝播特性に関する研究	北井秀典 泉宮尊司 石橋邦彦	
休憩 10分						
16:35 ~ 18:00	特別セッション S-2 ~ 高潮防災 トビタケ 橋本典明(九州大学) コトノブ 山城賢(九州大学) 下道健一郎(国研)港湾空港技術研究所 御木崇之(横浜国立大学)	S2-1	山田浩章	新型GPS海洋ブイの開発と実海域における海象観測の実証実験	山田浩章 松下泰弘 井岡良太 平野辰平 川口浩二 猪股勉	
		S2-2	一色勇志	MR1-AGCM3.2SIに基づく将来の台風暴撃特性に関する検討	横田雅紀 一色勇志 橋本典明 児玉充由	
		S2-3	中村亮太	2014年12月に北海道で発生した温帯低気圧による根室の高潮被害の現地調査と発生機構の解明	中村亮太 岩本拓夢 柴山知也 三上貴仁 松葉俊哉 Mall Martin 館小路晃史 田野倉佑介	

「第40回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム
第2会場(4階401.402)

日	時間	セッション名 座長	番号	発表者名	論文名	著者名
6/23 (火)	9:30 ~ 10:50	海浜変形 ~ 青木伸一 大阪大学	61	藤岡タイカ	湖沼の北岸に位置する観注島砂嘴の大規模変形の実態	藤岡タイカ 小林昭男 宇多高明 野志保仁
			62	大塚淳一	複素主成分分析を用いた臨川沿岸の地形変動解析	大塚淳一 水垣滋 山下俊彦
			63	宮原志帆	SpainのEl Puntal spit内側の極浅海域における砂嘴の発達	宮原志帆 宇多高明 芹沢真澄
			64	三戸部佑太	ビデオモニタリングによるベトナム・ニャチャン海岸における地形変化解析	Tran Minh Thanh Vo Cong Hoang Nguyen Trung Viet 田中 仁
			65	林健太郎	気候変動による沿岸外力特性の変化が海浜に及ぼす影響-鳥取県浦富海岸-	林健太郎 澁谷容子 黒岩正光 森信人 間瀬肇
休憩 10分						
11:00 ~ 12:20	海岸侵食 ~ 有働恵子 東北大学	66	青木伸一	津波越流時の砂丘・盛土の侵食機構に関する研究	二階堂竜司 青木伸一 加藤茂 岡辺拓巳	
		67	山本吉道	タイ国Sangchan beachでの海岸侵食と保全施設改良の検討	山本吉道 Satawat Doungpan Northath Chirongthamdech	
		68	清野聡子	海岸侵食問題の縮図 - 一言海岸の例	宇多高明 大谷靖郎 大木康弘	
		69	藤川大樹	サンゴ砂礫による人工海浜の侵食メカニズムに関する現地調査	竹森涼 藤川大樹 田島芳満 佐藤慎司	
70	田中仁	中部ベトナム・クアダイ海岸における侵食機構	田中仁 Nguyen Trung Viet Vo Cong Hoang Duy Dinh Van			
休憩 50分						
13:10 ~ 14:30	海浜の安定性と対策 ~ 舘見浩一 日本大学	71	岩塚雄大	バラス島の形成・維持メカニズムに関する現地調査	岩塚雄大 琴浦毅 片山裕之 竹森涼 田島芳満 茅根創	
		72	山城明統	伊良部島の長山の浜北部の海浜安定化策の検討	仲熾智 山城明統 宇多高明 横井治男 芹沢真澄 宮原志帆	
		73	高橋俊之	摩船海岸におけるぬかるみ発生原因と対策	高橋俊之 伊藤秀二 吉田恒彦 青木伸一 辻本剛三 高浜繁盛 小田高幸	
		74	山本麗以	新潟海岸金剛町工区におけるふた山型人工リーフの波浪低減効果と海浜安定性の検討	二階堂竜司 山本麗以 宮村佳那 原文宏 青木伸一 笹倉伸男 森健二 岡大入	
75	澁谷容子	鳥取砂丘海岸における大規模浜浜の効果と安定性の検討	澁谷容子 田村直貴 太田啓吾 黒岩正光 松原雄平			
休憩 10分						
14:40 ~ 16:00	海域環境の調査 ~ 佐々木淳 東京大学	76	矢北孝一	ADCPを用いた気仙沼湾大島瀬戸海域における懸濁物質の空間分布	矢北孝一 秋元和實 滝川清 外村隆臣 上田誠 吉永徹 有吉剛治 吉岡昌雄	
		77	只願章浩	調査観測兼清掃船「海輝」海輝による八代海の海域環境特性の把握	只願章浩 幸福辰己 滝川清 横手敏弘 奥村靖浩 小田博也 小堀達	
		78	太田智也	リアルタイム粒子追跡システムのパイロ放流実験による精度検証	西田修三 太田智也 入江政安 岡田輝久 野田敏 浦邊清樹 宇城真 小野健	
		79	Benjamin Dotto MAJANGA	Marine Debris Distribution, Variation and Pattern/Seasonal changes along the coast and on Sea Surface of the Kagoshima Bay	Benjamin Dotto MAJANGA 藤枝繁 西隆一郎 細谷和範	
16:00~16:05 第一会場 閉会挨拶 幹事長						

「第40回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム
第3会場(5階501)

日	時間	セッション名 座長	番号	発表者名	論文名	著者名
6/22(月)						
9:30~9:35 第一会場 開会挨拶 委員長						
9:35 ~ 10:55	津波解析 松山昌史 (一財)電力中央研究所		80	永島弘士	数値解析を用いた津波浸水被害優先対策箇所の選定方法に関する考察	永島弘士 笹木得太 William James Pringle 米山望
			81	野中哲也	工場内津波浸水予測および対策への広域3D津波シミュレーションの適用	金井剛之 本橋英樹 野中哲也 中村真貴 古村孝志 原田隆典
			82	高島知行	水路を介した津波による溢水と陸域氾濫の連成解析	高島知行 織田幸伸 伊藤一教 本田隆英
			83	石本健治	防潮堤の倒壊を考慮した津波越流に対する数値解析	石本健治 坂本佳子 野中哲也 浅野敏之 柴本秀之
			84	有光剛	体積力型Immersed Boundary法を導入した3次元数値波動水槽CADMAS-SURF/3Dによるゲート急閉に伴う水流流出解析	有光剛 川崎浩司 渡辺啓生
休憩 10分						
11:05 ~ 12:35	津波計算 川崎浩司 (株)ハイドロソフト技術研究所		85	泉宮尊司	地殻変位データを用いた津波波源インバージョンの精度評価に関する研究	今成順一 泉宮尊司
			86	門廻充侍	地震規模の不確かさを考慮した多数津波シナリオ設定モデルとその適用例	門廻充侍 高橋智幸
			87	加藤広之	福井県沿岸における津波の発生頻度を考慮した漁船の設計津波設定について	加藤広之 横山大地 品川円宏 中村克彦 五十嵐雄介 佐藤勝弘
			88	殿最浩司	海底地すべりに伴う津波の各種計算モデルの再現性検討	殿最浩司 志方達仁 村上嘉謙
			89	小池信昭	DONET2 津波計の観測データを用いたアンサンブルカルマンフィルタによるリアルタイム津波予測	小池信昭
休憩 60分						
13:35 ~ 14:55	津波波力 齋藤武久 金沢大学		90	池谷毅	遊蕩物による陸上構造物に作用する津波波力の低減効果	池谷毅 末長清也 福山貴子 秋山義信 館野公一 鈴木紀雄
			91	池末俊一	円筒タンクの津波波力に対する複数配置影響と3次元流動解析の適用性に関する研究	池末俊一 串岡清則 熊谷直己 羽田野琢磨 榊山勉 森北豊一
			92	佐野理志	単体の円筒タンクに作用する高フルード数領域を考慮した津波波力評価式の提案	佐野理志 石井英二 後藤祥広 池末俊一 串岡清則 羽田野琢磨 榊山勉 森北豊一
			93	古瀬智博	津波作用下における屋外タンク貯蔵用地での流れ場と流体力に関する実験的研究	国松航 西山真司 古瀬智博 青木伸一 小竹康夫
			94	渡邊 勝信	水平配管に作用する津波波力評価手法に関する研究	渡邊勝信 山口毅嗣 羽田野琢磨 串岡清則 熊谷直己 榊山勉 森北豊一
休憩 10分						
15:05 ~ 16:25	粘り強い構造 松本朝 (株)不動トラ		95	峯浦亮	津波の越流による海岸堤防被覆ブロックの被災機構に関する研究	中村友昭 峯浦亮 水谷法美
			96	山岡采加	天端幅と透水性を考慮した越流時の被覆ブロックの安定性と対策	辻本剛三 三宅雅晴 山岡采加 柿木哲哉 宇野宏司
			97	森安俊介	鋼杭による防波堤補強工法の抵抗機構に関する数値解析	森安俊介 菊池喜昭 田中隆太 妙中真治
			98	勝呂基弘	鋼杭による防波堤補強工法に関する模型気中載荷試験	勝呂基弘 菊池喜昭 兵動太一 喜古真次 長澤宗一郎 森安俊介 及川森
			99	及川森	鋼杭による防波堤補強工法の津波越流時における安定性に関する研究	有川太郎 及川森 森安俊介 岡田克寛 水谷崇亮 菊池喜昭 八尋明彦 下迫健一郎
休憩 10分						
6/23(火)						
9:30~9:35 第一会場 開会挨拶 幹事長						
9:30 ~ 10:50	津波と地形変化 鈴木崇之 横浜国立大学		100	内海翔太	海岸林と防波堤の位置関係が周辺流況と減勢効果に及ぼす影響に関する実験的研究	飯村耕介 池田裕一 内海翔太 青木貴志
			101	Vo Cong Hoang	Theory for backfilling of tsunami-induced beach erosion	Vo Cong Hoang Hitoshi Tanaka Yuta Mitobe
			102	前田勇司	津波堆積物の粒度偏析メカニズムの解明に関する基礎的研究	片山裕之 前田勇司 安野浩一朗 吉河秀郎 阪口秀 西浦泰介
			103	森文章	離岸堤周辺における津波発生前後の漂砂環境変化	森文章 三戸部佑太 田中仁
			104	有働恵子	津波による地形変化に及ぼす人工リーフの効果に関する研究	有働恵子 武田百合子 田中仁 眞野明
休憩 10分						
11:00 ~ 12:20	津波防災 富田孝史 (国研)港湾空港技術研究所		105	二階堂竜司	津波減災効果を期待できる自然・地域インフラの分類と事例分析	二階堂竜司 渡辺国広 伊藤幸義 諏訪義雄 青木伸一
			106	米倉翔	海水浴場における津波防災対策と管理体制に関する研究	島田広昭 米倉翔 川中龍児 石垣泰輔 武藤裕則 馬場康之
			107	秦吉弥	強震動予測および歩行実験に基づく津波避難困難地域の評価—和歌山県串本町を例として—	秦吉弥 湊文博 常田賢一 小山真紀 鎌田泰子 山田雅行
			108	宇野宏司	淡路島沿岸の神社における南海トラフ地震の津波被災リスクの検証	宇野宏司 高田知紀 辻本剛三 柿木哲哉
			109	櫻庭郁巳	「観光防災」のための災害園上訓練の試行的実施と避難誘導における課題に関する検討	櫻庭郁巳 永家忠司 宮武誠 川村怜音
休憩 50分						
13:10 ~ 14:30	津波避難対策 中村友昭 名古屋大学		110	赤倉康寛	広域港湾DCPのための大規模地震・津波後の代替港湾の推計	赤倉康寛 小野恵司 渡部富博 川村浩
			111	後藤浩	寺院の津波避難場所としての役割に関する考察	後藤浩 石野和男 玉井信行 竹澤三雄
			112	渡辺一也	津波避難ビル上に設置した浮体式津波シェルターの挙動に関する検討	渡辺一也 金子祐一
			113	前原翔太	浸水域の時間的広がりや地盤の液状化を考慮した津波避難困難エリアの抽出に関する研究	村上啓介 前原翔太 権業倫久
			114	野島和也	建物および漂流物捕獲工の影響を考慮した実務的な津波漂流物計算手法の開発	野島和也 桜庭雅明
休憩 10分						
14:40 ~ 16:00	地震と災害対策 宮川昌宏 清水建設(株)		115	山田雅行	設計入力地震動作成のためのプレート内地震の震源のモデル化手法	山田雅行 伊藤佳洋 野津厚 長尾毅
			116	小濱美司	2011年東北地方太平洋沖地震における震源コンテナクレーンの地震時挙動の動的解析	小濱美司 菅野高弘
			117	伊井洋和	直立消波ブロックのホゾとゴムマットの効果に関する振動台模型実験	水田洋司 伊井洋和 浅田潤一郎 河村裕之 佐々木公彦 奥村宏敬 牟田充希
			118	HEM RAMRAV	Evaluation of Natural Disaster Conditions between Japan and Cambodia for Port Structure Design	HEM RAMRAV ASAI TADASHI
休憩 10分						
16:00~16:05 第一会場 閉会挨拶 幹事長						

「第40回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム
第3会場(5階501)

日	時間	セッション名 座長	番号	発表者名	論文名	著者名
6/23(火)						
9:30~9:35 第一会場 開会挨拶 幹事長						
9:30 ~ 10:50	津波と地形変化 鈴木崇之 横浜国立大学		100	内海翔太	海岸林と防波堤の位置関係が周辺流況と減勢効果に及ぼす影響に関する実験的研究	飯村耕介 池田裕一 内海翔太 青木貴志
			101	Vo Cong Hoang	Theory for backfilling of tsunami-induced beach erosion	Vo Cong Hoang Hitoshi Tanaka Yuta Mitobe
			102	前田勇司	津波堆積物の粒度偏析メカニズムの解明に関する基礎的研究	片山裕之 前田勇司 安野浩一朗 吉河秀郎 阪口秀 西浦泰介
			103	森文章	離岸堤周辺における津波発生前後の漂砂環境変化	森文章 三戸部佑太 田中仁
			104	有働恵子	津波による地形変化に及ぼす人工リーフの効果に関する研究	有働恵子 武田百合子 田中仁 眞野明
休憩 10分						
11:00 ~ 12:20	津波防災 富田孝史 (国研)港湾空港技術研究所		105	二階堂竜司	津波減災効果を期待できる自然・地域インフラの分類と事例分析	二階堂竜司 渡辺国広 伊藤幸義 諏訪義雄 青木伸一
			106	米倉翔	海水浴場における津波防災対策と管理体制に関する研究	島田広昭 米倉翔 川中龍児 石垣泰輔 武藤裕則 馬場康之
			107	秦吉弥	強震動予測および歩行実験に基づく津波避難困難地域の評価—和歌山県串本町を例として—	秦吉弥 湊文博 常田賢一 小山真紀 鎌田泰子 山田雅行
			108	宇野宏司	淡路島沿岸の神社における南海トラフ地震の津波被災リスクの検証	宇野宏司 高田知紀 辻本剛三 柿木哲哉
			109	櫻庭郁巳	「観光防災」のための災害園上訓練の試行的実施と避難誘導における課題に関する検討	櫻庭郁巳 永家忠司 宮武誠 川村怜音
休憩 50分						
13:10 ~ 14:30	津波避難対策 中村友昭 名古屋大学		110	赤倉康寛	広域港湾DCPのための大規模地震・津波後の代替港湾の推計	赤倉康寛 小野恵司 渡部富博 川村浩
			111	後藤浩	寺院の津波避難場所としての役割に関する考察	後藤浩 石野和男 玉井信行 竹澤三雄
			112	渡辺一也	津波避難ビル上に設置した浮体式津波シェルターの挙動に関する検討	渡辺一也 金子祐一
			113	前原翔太	浸水域の時間的広がりや地盤の液状化を考慮した津波避難困難エリアの抽出に関する研究	村上啓介 前原翔太 権業倫久
			114	野島和也	建物および漂流物捕獲工の影響を考慮した実務的な津波漂流物計算手法の開発	野島和也 桜庭雅明
休憩 10分						
14:40 ~ 16:00	地震と災害対策 宮川昌宏 清水建設(株)		115	山田雅行	設計入力地震動作成のためのプレート内地震の震源のモデル化手法	山田雅行 伊藤佳洋 野津厚 長尾毅
			116	小濱美司	2011年東北地方太平洋沖地震における震源コンテナクレーンの地震時挙動の動的解析	小濱美司 菅野高弘
			117	伊井洋和	直立消波ブロックのホゾとゴムマットの効果に関する振動台模型実験	水田洋司 伊井洋和 浅田潤一郎 河村裕之 佐々木公彦 奥村宏敬 牟田充希
			118	HEM RAMRAV	Evaluation of Natural Disaster Conditions between Japan and Cambodia for Port Structure Design	HEM RAMRAV ASAI TADASHI
休憩 10分						
16:00~16:05 第一会場 閉会挨拶 幹事長						

「第40回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム
第5会場 (5階504,505)

日	時間	セッション名 座長	番号	発表者名	論文名	著者名
6/22 (月)	9:30~9:35 第一会場 開会挨拶 委員長					
	9:35 ~ 10:55	海洋の調査 中條社大 熊本大学	159	青木勇介	画像解析と目視の利点を活かした青色砂検出手法の構築	青木勇介 岡辺拓巳 黒澤愛子 加藤茂
			160	黒崎弘司	画像解析による汀線自動抽出法の汎用性向上と波・流れ解析への応用に関する研究	黒崎弘司 由比政年
			161	児島正典	離岸流の非定常過程のセンシング手法に関する研究	児島正典 武若聡
			162	羽柴秀樹	高分解能衛星リモートセンシングを利用した仙台平野沿岸海岸線の被災後の変化調査	羽柴秀樹 杉村俊郎 青山定敬 朝香智仁
			163	鈴木崇之	海岸環境音の快適性	鈴木崇之 金子洋樹 太田篤史 中村由行
	休憩 10分					
	11:05 ~ 12:35	海岸構造物 久保田真一 (株)不動アトラ	164	水谷将	ジオグリッド式岸壁構造に関する引抜き試験	水谷将 三好俊康
			165	河村裕之	直立消波ブロック式岸壁への津波越流による上部工の安定性に関する実験的研究	河村裕之 浅田潤一郎 平山隆幸 中村孝幸
			166	森本真司	遊水室内に水車を設置した縦スリット直立消波工の曝気能に関する研究	森本真司 重松孝昌 加藤健司 脇本辰郎 吉岡真弥
			167	和田明浩	構造強度に配慮した一層積被覆型消波ブロックの形状設計に関する研究	和田明浩 辻本剛三 Sungho AHN Hohan LEE 園田泰敏 高埴清和 園田勝敏
			168	小竹康夫	ケーソン据付時の係留索に作用する張力特性把握を目的とした現地計測の試み	小竹康夫 後藤潤也 小倉勝利 阿部寛 山口隆介 加藤直幸
	休憩 60分					
	13:35 ~ 14:55	構造物の安定性 土田孝 広島大学	169	丸山憲治	津波来襲時に発生する防波堤マウンド内の浸透力による支持力低減効果	高橋英紀 佐々真志 森川嘉之 高野大樹 松原宗伸 遠山憲二 平田昭博 丸山憲治
			170	橋爪秀夫	腹付工を含むケーソン式防波堤マウンドの支持力に関する実験と解析	高橋英紀 佐々真志 森川嘉之 高野大樹 橋爪秀夫 丸山憲治
171			高橋英紀	津波来襲時の防波堤マウンド内の非線形浸透流解析とボーリングの発現特性	高橋英紀 佐々真志 森川嘉之 高野大樹 丸山憲治	
172			井上翔太	越流・浸透流を考慮した捨石マウンドの安定重量に関する水理模型実験	井上翔太 笠間清伸 平澤充成 善功企 古川全太郎 八尋裕一	
173			Akhmad Adi Sulianto	SPH Simulation of Local Scouring on Rubble Mound due to Tsunami Overflow	Akhmad Adi Sulianto Keisuke MURAKAMI	
休憩 10分						
15:05 ~ 16:25	施工方法・材料の特性 崎ヶ崎和博 東洋建設(株)	174	高橋源貴	海面処分場を用いる遠水地盤材料の吸着性能に関する研究	高橋源貴 土田孝 村上博紀	
		175	高橋克則	製鋼スラグの実海域施工時のアルカリ溶出挙動とモデル解析	高橋克則 金山進 青倉宏史 水谷聡 津田宗男 木曾英滋	
		176	秋本哲平	石灰灰の減容化方法に関する研究	秋本哲平 熊谷隆宏 米谷宏史 安藤正司	
		177	中下慎也	石灰灰造粒物層内における地下水流動と濁質の輸送	中下慎也 中本健二 中澤泉 福岡正博 日比野忠史	
		178	新舎博	曲がったPVDの透水性能に関する実験	新舎博 堤彰人 北詰昌樹	

「第40回 海洋開発シンポジウム」講演プログラム
第5会場 (5階504,505)

日	時間	セッション名 座長	番号	発表者名	論文名	著者名
6/23 (火)	9:30 ~ 10:50	地盤の耐震と液状化 熊谷隆宏 五洋建設(株)	179	小林孝彰	連続した地震動作用下の地盤液状化に関する実験と解析	小林孝彰 佐々真志 渡辺啓太 山崎浩之
			180	渡辺啓太	互層地盤の液状化特性評価と対策効果の比較	渡辺啓太 佐々真志 小林孝彰 山崎浩之
			181	津田和夏希	側方流動する液状化地盤中の改良杭に作用する流動力に関する実験的研究	津田和夏希 森川嘉之 高橋英紀 高橋直樹 東畑郁生
			182	高橋直樹	杭式改良による液状化側方流動量の抑制効果に関する連心模型実験と流体解析	高橋直樹 高橋英紀 森川嘉之 東畑郁生 高野大樹 津田和夏希
			休憩 10分			
	11:00 ~ 12:20	地盤の変形と評価 田口博文 東亜建設工業(株)	183	片桐雅明	VDIによる土砂処分場内の堆積土砂の沈下挙動の計測と評価	中道正人 河野正文 梅山崇 山本修司 川原修 片桐雅明 大石幹太
			184	河村直哉	空洞が生じたコンクリート舗装のFWDによる力学挙動評価	河村直哉 森川嘉之 加藤裕万 坪川将文
			185	田中智宏	土質系透水材を充填した箱形鋼矢板壁の透水性能評価に関する考察	田中智宏 堤彰人 三好俊康 吉田誠 上野一彦 永永直也 葛拓造 渡部要一
			186	片山暹平	中空ねじり試験機による地盤材料のせん断変形後の水平方向透水係数に関する研究	片山暹平 許博略 土田孝 村上博紀
			187	倉科孝	開端杭の先端支持力メカニズムの解明	倉科孝 菊池善昭 Kumara Janaka J. 兵動太一 矢島貴大
	休憩 50分					
	13:10 ~ 14:30	地盤の安定性と材料技術 佐々真志 (国研)港湾空港技術研究所	188	亀山武士	カルシア改質土による固化層を有する圧入式人工干潟造成工法に関する研究	亀山武士 土田孝 木田秀樹 谷数多穂 林正宏 熊谷隆宏 山田耕一 杉原広晃
			189	土田孝	製鋼スラグ粒子を高含水比の粘土と混合したときの粒子の安定性に関する研究	片山暹平 土田孝
			190	大林沙紀	細粒化した製鋼スラグを混合した地盤材料の海水環境下での強度特性	大林沙紀 菊池善昭 兵動太一 武藤昌己 齋藤駿介
			191	辻匠	液深土人工石の材料特性と製造技術	辻匠 田中裕一 中川雅夫 野中宗一郎 長尾尚平 赤司有三 木曾英滋 田崎智晶
192			森田浩史	鋼スラグおよび電気浮酸化したスラグを骨材とした水中不分散性コンクリートに関する基礎的研究	森田浩史 宮根正和 審良善和 竹中寛 末岡英二 佐野清史 福手動	
休憩 10分						
14:40 ~ 16:00	海域の流況 武田将美 東亜建設工業(株)	193	鈴木愛美	高濃度の浮遊砂を含有した流体の粘度の測定とその評価	中村友昭 鈴木愛美 水谷法美	
		194	江尻義史	両端を突堤で囲まれたカスプ地形を有する砂浜海岸における離岸流の生成機構について	大綱直之 江尻義史 大竹剛史 山本浩 細山田得三	
		195	中村明日人	実海域における人工魚礁の攪拌機能に関する定量的評価	中村明日人 石橋一樹 市村康 城越徹矢 山地功二 末永慶寛	
		196	福田俊	密閉式バケット降下時の流動場と最適な降下操作方法に関する数値解析	中村友昭 福田俊 鈴木愛美 菊雅美 水谷法美 金澤剛	
		休憩 10分				
16:00~16:05 第一会場 閉会挨拶 幹事長						